KUMAGAYA

市報くまがや

特 集

市長退任のご挨拶 P2～P4

令和２年度決算をお知らせします P5～P7

11

2021.NOV

Vol.194



© 熊谷市

食卓を彩る 秋の味覚！

市が行う催しについて、手話通訳が必要な方は、各担当課にお問い合わせください。

11月20日から分散会場で開催される熊谷市産業祭では、様々な旬の食材を取り扱っています。昨年同様ウェブ産業祭も開催!!詳しくは、9ページをご覧ください。

市長退任のご挨拶

～いつまでもハートフルタウン・チャレンジタウンの精神を忘れずに～



市民の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私はこのたび、11月5日をもちまして、任期満了により熊谷市長を退任いたします。

これまで19年余にわたり市長の重責を全うできましたのも、ひとえに、市民皆様のご理解ご協力によるものと、心から感謝を申し上げます。

愛するふるさと熊谷を、活力と魅力あふれるまちにしたいとの思いから、平成14年8月に第21代熊谷市長に就任して以来、県北の中核都市として「元気なまち」、「豊かなまち」の実現に向けて邁進（まい）してまいりました。

合併を経て、引き続く4期16年間の新熊谷市政のかじ取りを任される中で、市政の主役は市民であるとの基本姿勢に立ち「住んでよかった。これからも住み続けたい。」と実感できるまちづくりを進めてきたところです。

合併後は、特に市民の融和に意を用い、各地域においてもハートフル・ミーティングを開催し、市民皆様の声を市政に反映させるとともに、ふるさと熊谷の豊かな未来を育むための諸施策に取り組み、とりわけ子育て支援や市民活動に対する支援など、まちづくりの礎となる「ひと」づくりに力を入れてまいりました。

この間、天皇皇后両陛下をお迎えしての「彩の国まごころ国体」では、メーン会場としての重責を担っての開催となり、校区連絡会を始めとする多くの市民皆様にご協力をいただきました。そしてラグビーワールドカップ2019においては、長年にわたる招致活動が実を結び、熊谷ラグビー場が試合会場の一つに選ばれ、皆さんと喜びを分かち合ったことは忘れられません。観戦に招待した市内全ての小・中学生による精一杯の応援は、子どもたちの記憶に残る経験として一生の宝物になったことと思います。大会は大成功のうちに閉幕し、各方面から高い評価と称賛の声をいただき、開催都市としての大役を果たすことができました。これらは、熊谷市の都市力を国内外に大きく示すとともに、市民の誇りや一体感を醸成するなど、熊谷市の飛躍に大きく寄与するものと考えています。

さて、持続可能な都市づくりのために様々な課題がある中で、合併の効果を最大に生かす行財政改革の実行や、市民サービスの維持向上を目指した、公共施設の集約や更新等の道標となる個別施設計画の策定など、熊谷市発展の土台はしっかりと築くことができたものと考えています。また、豊かで活力あるまちづくりに必要な「自ら考え、自ら行動する」という市民の力が育まれていることにも確かな手応えを感じています。

これまで様々な機会を通してたくさんの出会いがある中で、市民の代表として誠心誠意応対してまいりました。こうした全ての皆様の応援で、熊谷市がより魅力的なまちになればこれ以上の喜びはありません。

長い間のご支援に改めて感謝申し上げますとともに、今後の熊谷市の一層の発展と市民皆様のご健勝をご祈念申し上げ、退任の挨拶といたします。

富岡　清



HISTORY ～富岡市政 19 年の歩み～

平成14年

8 月　旧熊谷市長に就任

平成16年

10 月　第 59 回国民体育大会「彩の国まごころ国体」、第 4 回全国障害者スポーツ大会「彩の国まごころ大会」メーン会場として開催

平成17年

10 月　熊谷市、大里町、妻沼町が合併し、新「熊谷市」が誕生

11 月　新熊谷市長に就任

平成18年

4 月　不妊治療費助成を開始

6 月　熊谷駅前防犯センター安心館を設置

平成19年

2 月　江南町との合併により県北初の 20 万都市を実現

8 月　当時の国内最高気温 40.9 度を記録積極的な暑さ対策の取組をスタート

10 月　「熊谷市自治基本条例」施行

平成20年

3 月　熊谷市総合振興計画を策定

6 月　こども医療費の助成対象を中学校卒業まで拡大

7 月　国内初となる熱中症予防情報メールの運用を開始

11 月　まちなか交流広場オープン

平成21年

4 月　「特例市」移行を実現

11 月　富岡市政 2 期目スタート

平成22年

3 月　全ての小・中学校の校舎耐震補強工事を完了

10 月　暑さ対策プロジェクトチームを設置

平成23年

3 月　東日本大震災発生

4 月　「熊谷市企業の立地及び拡大の支援に関する条例」施行

10 月　ゆうゆうバス「ほたる号」と「直実号」を新設

熊谷市Ｂ級グルメ大会を初開催

平成24年

7 月　妻沼聖天山「歓喜院聖天堂」が国宝指定

9 月　全ての小・中学校の普通教室にエアコンを設置

10 月　本市の暑さ対策事業が「トップランナー賞」を受賞（令和元年までの 8 年間で 6 回受賞）

平成25年

3 月　熊谷東公民館と中央消防署が複合施設としてオープン

9 月　竜巻被害に対し、災害見舞金支給等の市独自策 27 本を含む 60 本以上の支援策を実施

11 月　富岡市政 3 期目スタート

市長就任

市議 2 期 8 年間、県議 3 期 11 年間の経験を生かし、市民の圧倒的な支持を得て、第 21 代熊谷市長に 49 歳の若さで就任しました。



ハートフル・ミーティング



平成 14 年から、市政の情報発信と市民の皆さんのご意見を市政に反映させることを目的に開催した小学校区ごとのハートフル・ミーティングは、10 巡目、251 回を開催し、延べ 1 万 2,000 人が参加。頂いたご意見を市政に反映しました。

第 59 回 国民体育大会「彩の国まごころ国体」

37 年振りに本県で開催された国体のメーン会場市として、市民総（創）参加を目標に小学校区連絡会を中心とした「くまがや市民まごころ運動」を展開し、花づくり花かざり事業やクリーンアップ事業、体操選手の民泊など様々な活動で国体開催を盛り上げました。







暑さ対策日本一

平成 22 年から「暑さ対策プロジェクトチーム」を毎年発足させ、熊谷オリジナルの暑さ対策事業を提案してきました。

中でも環境省が推進する「熱中症予防声かけプロジェクト」主催の「ひと涼みアワード」では、初回の平成 24 年から 9 年連続で日本一であるトップランナー賞などの最高賞を受賞しています。令和 2 年には、これまでの取組が評価され、アワード初の殿堂入りが決定しました。









子育てを応援するまちづくり

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行うための「くまっこるーむ」を始め、子育て支援拠点19か所、放課後児童クラブ51施設を計画的に整備。

ソシオ流通センター駅

秩父鉄道の「ソシオ流通センター駅」が平成29年4月1日に開業しました。東部地域への新たなアクセスの起点となっています。











ラグビータウンの推進とラグビーワールドカップ2019

ラグビーワールドカップ2019開催に向けた官民協働の取組から「スクマム！クマガヤ」のスローガンと、スクとマムのキャラクターが誕生しました。

3試合で約7万人が来場し、熱い声援を送るとともに、大会運営における円滑な観客輸送とボランティアの温かいおもてなしは、各方面から称賛されました。

市内の小・中学生全員を対象に実施した教育プログラムでは、約1万5,000人の児童・生徒が参加し、子どもたちが対戦国それぞれの国歌を歌い応援する姿は、多くの人に感動を与えました。

RUGBY TOWN KUMAGAYA

OTHER ～その他の実績～

- 小・中学校の屋内運動場の改築については、平成19年度から29年度にかけて、小学校19棟、中学校6棟、合計25棟を実施
- 令和3年6月1日現在で、自主防災組織の組織率は80.1パーセント（264か所まで増加）（平成17年4月時点では14.9パーセント（25か所））
- 行財政改革の取組の一環として、職員総数を抑制し、令和3年度当初において、合併時から257人を削減
- 令和2年度末の市債残高（一般会計・特別会計・水道事業会計・下水道事業会計の合計）575億2,670万円は、平成18年度末と比べて約416億円の削減

◆ 政策調査課 TEL 内線 369

平成26年
- 2月 観測史上1位を更新した大雪被害に対し、大規模な農業支援を実施
- 7月 子育て支援拠点施設を19施設まで整備

平成27年
- 3月 ラグビーワールドカップ2019開催都市に決定
- 熊谷市公共施設アセットマネジメント基本方針を策定
- 6月 学習支援充実「くまなびスクール」を開設

平成28年
- 3月 熊谷市人口ビジョン・総合戦略を策定
- 4月 本庁舎1階にワンストップサービス窓口を開設
- 県内初のスポーツ枠職員を採用
- 5月 災害時の防災拠点となる本庁舎耐震化工事が完了

平成29年
- 1月 こども医療費の助成対象を高等学校卒業まで拡大
- 3月 市内全小学校の半径約500メートルを中心に通学路のグリーンベルトや転落防止柵等の交通安全対策を完了
- 4月 熊谷市公共施設アセットマネジメント基本計画を策定
- 「ソシオ流通センター駅」開業
- スポーツ・文化村「くまぴあ」がグランドオープン
- 10月 子育て世代包括支援センター「くまっこるーむ」および「くまっこるーむ母子健」を開設
- 11月 富岡市政4期目スタート

平成30年
- 3月 熊谷市「道の駅」基本構想策定
- 第2次熊谷市総合振興計画策定
- 4月 不育治療費の助成開始
- 病児保育事業の開始
- 7月 国内最高気温41.1℃を記録
- 10月 ゆうゆうバスにグライダーワゴンを導入

平成31年 令和元年
- 5月 ラグビータウン熊谷の新スローガン「スクマム！クマガヤ」の発表
- 6月 熊谷駅正面口駅前広場の完成
- 9月 ラグビーワールドカップ2019が開幕全国12会場の1つとして、3試合を開催
- 10月 妊婦歯科健康診査事業、県内初の送迎病児保育事業の開始

令和2年
- 3月 第2期熊谷市人口ビジョン・総合戦略策定
- 熊谷市個別施設計画を策定するなど、公共施設マネジメントの計画段階を完了
- 4月 熊谷スポーツコミッション設立
- 11月 長年の暑さ対策の取組が認められ「ひと涼みアワード」での殿堂入り
- 12月 熊谷市新ハザードマップの発行

令和3年
- 4月 誕生祝金制度の創設
- 第3子以降の学校給食費の無償化の実施

令和2年度決算をお知らせします

令和2年度の一般会計の状況は、前年度と比較して歳入・歳出ともに大幅に増加しました。これは、国庫補助事業である特別定額給付金や子育て世帯への臨時特別給付金の給付等を行ったことによるものです。また、国からの新型コロナウイルス感染症関連の交付金等を活用し、多岐にわたる新型コロナウイルス感染症対策事業に取り組むとともに、市民の皆さんの安心・安全な日常生活の確保や利便性向上に努めました。

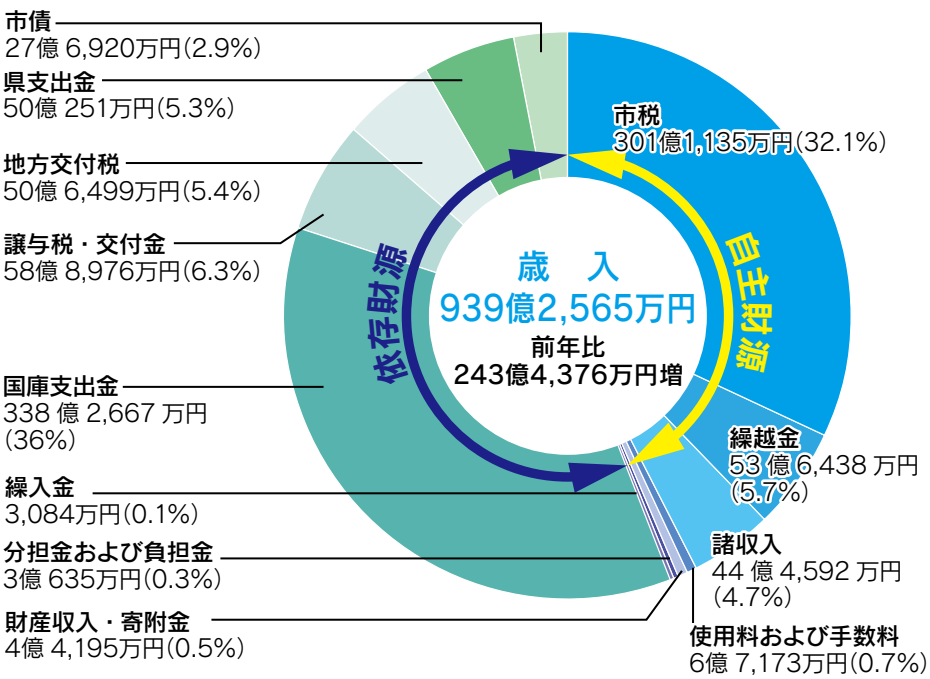
このような状況下でも、市債残高を毎年減少させており、将来に負担を先送りしない、健全な財政運営を行っています。

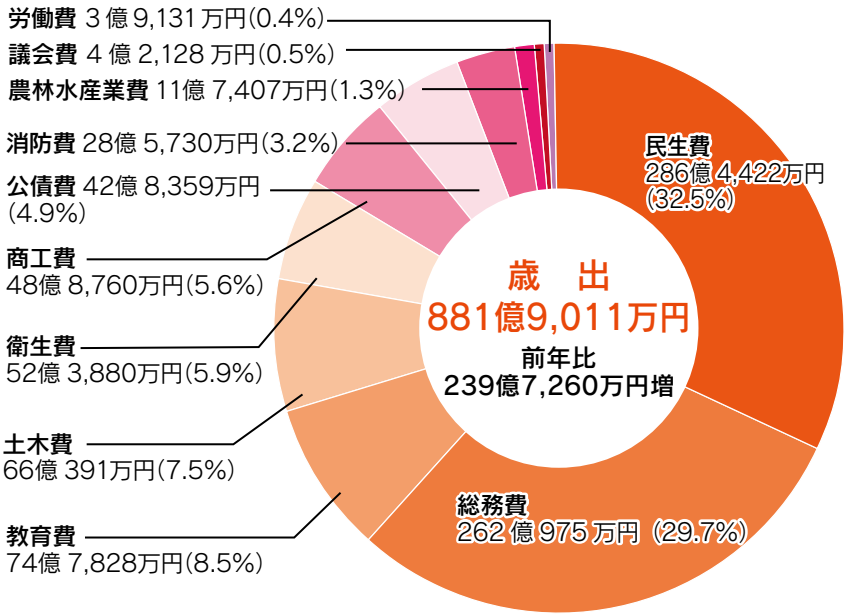
今後も、新型コロナウイルス感染症対策や自然災害に対する備えを講じつつ、予算の適正かつ効率的な執行に努めるとともに、自主財源の確保や行政改革を一層推進し、市民の皆さんの要望にお応えできる盤石な財政基盤を確立していきます。

◆財政課 TEL 内線241

一般会計の内訳

一般会計	決算額
歳　入①	939億2,565万円
歳　出②	881億9,011万円
歳入歳出差引額①-②=③	57億3,554万円
翌年度へ繰り越すべき財源④	2億8,697万円
実質収支額③-④	54億4,857万円

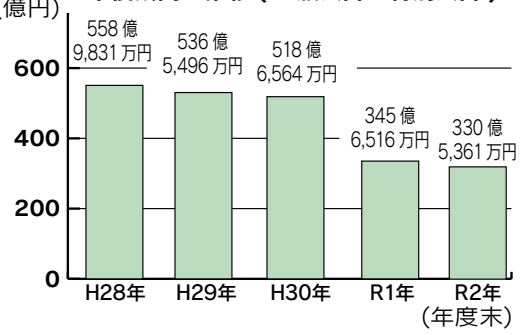




特別会計の内訳

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
国民健康保険	187億5,004万円	187億5,004万円	0
公共用地先行取得	503万円	503万円	0
駐車場事業	1,678万円	1,678万円	0
土地区画整理事業	14億946万円	12億7,210万円	1億3,736万円
農業集落排水事業	3億8,412万円	3億8,412万円	0
後期高齢者医療	23億6,851万円	23億3,301万円	3,550万円
合　計	229億3,394万円	227億6,108万円	1億7,286万円

市債残高の推移（一般会計＋特別会計）



※令和元年度から下水道特別会計は公営企業会計に移行しました。

令和２年度の主なお金の使いみち 歳出（一般会計）の主な事業を紹介します

民　生　費

生活保護事業	40億7,815万円
障害者自立支援給付事業	34億5,356万円
保育所管理運営経費	28億1,699万円
児童手当等支給事業	26億5,223万円

　このほか、コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する事業、「総合戦略」子育て世代包括支援センター運営事業などを執行しました。



「総合戦略」子育て世代包括支援センター運営事業

総　務　費

「STOPコロナ」特別定額給付金給付事業	197億4,002万円
「STOPコロナ」地域公共交通支援事業	3,015万円
マイナンバーカード等交付事業	9,849万円

　このほか、「総合戦略」スクマム！クマガヤ推進事業、「スマートシティ」バス隊列走行実証実験事業、秩父鉄道ICカード乗車券導入支援事業などを執行しました。



「スマートシティ」バス隊列走行実証実験事業

土　木　費

熊谷運動公園管理運営経費	3億8,642万円
道路整備事業	3億6,705万円
籠原駅南口線道路改良事業	1億8,368万円
東武熊谷線跡地道路改良事業	1億2,534万円

　このほか「総合戦略」池上地区「道の駅」整備事業、市道90007号線道路改良事業、市役所通線道路改良事業などを執行しました。



市役所通線道路改良事業

教　育　費

小中学校GIGAスクール構想事業	8億1,198万円
小学校・中学校校舎大規模改造事業（繰越明許分含む）	8億4,569万円
小学校・中学校トイレ整備事業（繰越明許分）	7億3,615万円
「STOPコロナ」学校感染症対策事業	1億1,150万円

　このほか、「STOPコロナ」修学旅行キャンセル料支援事業、「総合戦略」英語教育推進事業、小中学校ICT環境整備事業などを執行しました。



小中学校GIGAスクール構想事業

衛　生　費

予防接種事業	5億9,444万円
健康増進事業	2億1,705万円
母子保健事業	1億3,572万円
「総合戦略」スマートハウス補助事業	1,750万円

　このほか、新型コロナウイルスワクチン接種事業、「STOPコロナ」医療機関支援事業、クビアカツヤカミキリ被害拡大防止事業などを執行しました。

消　防　費

消防設備充実事業	1億9,505万円
防災のまちづくり事業	1億5,336万円
消防施設維持管理等経費	9,954万円

商　工　費

「STOPコロナ」地域応援プレミアム付商品券発行事業	26億2,845万円
「STOPコロナ」小規模事業者緊急支援事業	3億6,094万円
「総合戦略」企業誘致推進事業	4億6,760万円
「総合戦略」まち元気・熊谷市商品券発行事業	1億7,491万円

農林水産業費

多面的機能支援事業	1億9,320万円
強い農業づくり支援事業	9,055万円
かんがい排水補助事業	7,515万円
産地づくり対策事業	1,148万円

　市の財政状況を分かりやすくお知らせするため、決算にかかる財務書類（貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書など）を作成しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

市ホームページ

健全な財政運営を行っています～熊谷市の財政状況～

健全で持続可能な財政状況を継続するためには、市の借金である市債に過度に頼ることのない、身の丈にあった財政運営が大切です。今回は、市の財政状況の健全度を診断する健全化判断比率等をお知らせします。

◆財政課　TEL内線240

健全化判断比率等とは？

財政状況が特に悪い地方自治体を早期に発見し、手遅れにならないうちに対策を促すため、「財政健全化法」によって、地方自治体は赤字や借金の状況などを示す健全化判断比率等を議会や市民の皆さんに公表するよう義務付けられています。

健全化判断比率等には、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」「資金不足比率」の５つの指標があります。

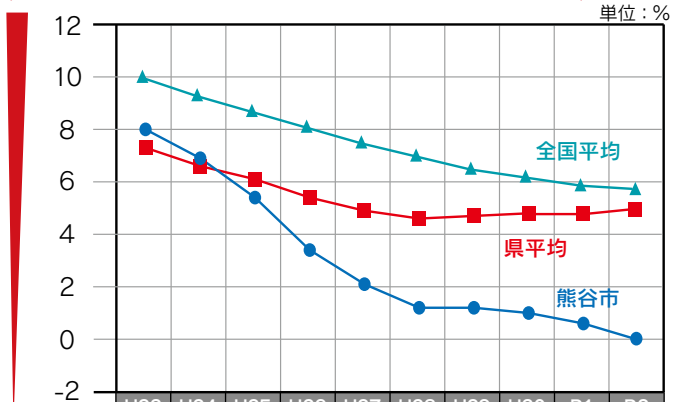
早期健全化基準・財政再生基準がそれぞれ設定され、危険度の目安とされています。**本市はいずれの指標も基準を大きく下回っており、「健全段階」にあります。**

実質公債費比率

市債の償還金である公債費等の負担が、市税などの経常的な歳入に対してどの程度であったかを示す指標です。この数値が大きいほど、返済の資金繰りが厳しいということになります。

実質公債費比率の推移

（この数値が大きいほど、返済の資金繰りが厳しい）



	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
● 熊谷市	8.0	6.9	5.4	3.4	2.1	1.2	1.2	1.0	0.6	0.0
■ 県平均	7.3	6.6	6.1	5.4	4.9	4.6	4.7	4.8	4.8	5.0
▲ 全国平均	9.9	9.2	8.6	8.0	7.4	6.9	6.4	6.1	5.8	5.7

※ 早期健全化基準　25.0%　財政再生基準　35.0%
※ R2 の県平均・全国平均は速報値であり、数値が変更になる場合があります。

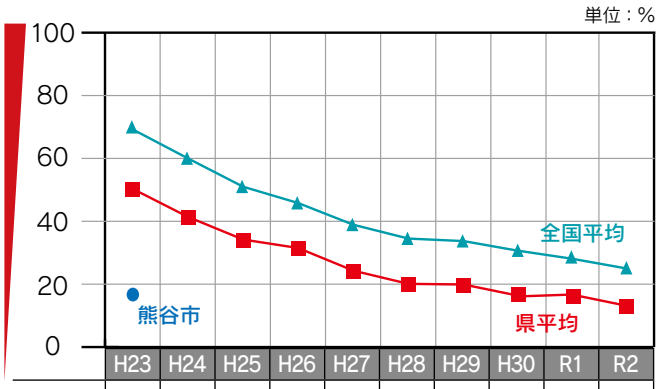
将来負担比率

市が将来負担することになる市債の残高等が、市税などの経常的な歳入に対してどの程度であるかを示す指標です。この数値が大きくなると、将来、財政を圧迫する可能性が高いということになります。

平成 24 ～令和 2 年度の本市は、将来負担額よりも、将来負担額に充当できる地方交付税や基金などの金額の方が大きいため、将来負担比率は算定されませんでした。これは、継続して市債の残高を減らしていることなどが要因です。

将来負担比率の推移

（この数値が大きくなると、将来、財政を圧迫する可能性が高い）



	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
● 熊谷市	16.7									
■ 県平均	50.3	41.4	34.2	31.5	24.3	20.1	19.9	16.3	17.3	16.0
▲ 全国平均	69.2	60.0	51.0	45.8	38.9	34.5	33.7	28.9	27.4	24.9

※ 早期健全化基準　350.0%
※ R2 の県平均・全国平均は速報値であり、数値が変更になる場合があります。

実質赤字比率・連結実質赤字比率・資金不足比率

それぞれの対象の範囲が赤字だった場合に算定される指標です。本市では、黒字（または資金不足なし）が続いているため、比率は算定されていません。

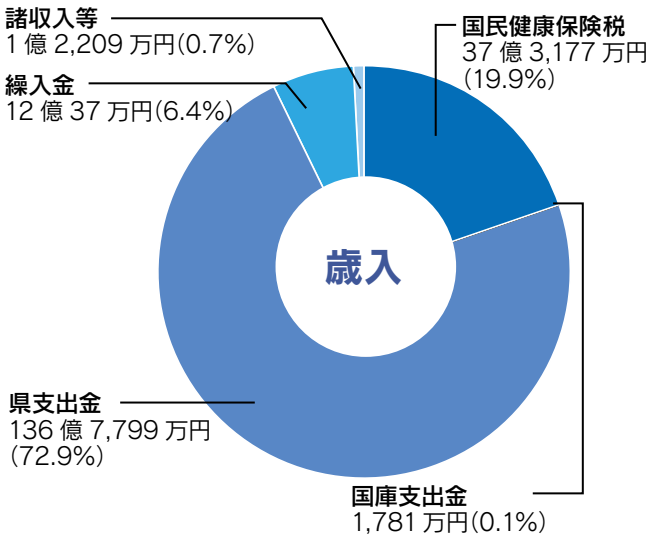
現在の市の財政状況は、経費の削減や市債残高の削減等の効果により、将来世代への負担が少ない健全な状態であるといえます。しかし、人口減少社会を迎える中、社会保障費の増大や公共施設の老朽化対策を始め、新型コロナウイルス感染症対策など、様々な課題を抱えており、今後の市の財政を取り巻く状況は、大変厳しくなることが予想されます。こうした中でも、市の財政のバランスを崩すことなく、市民の皆さんが安心して生活できるよう、引き続き健全な財政運営に努めていきます。

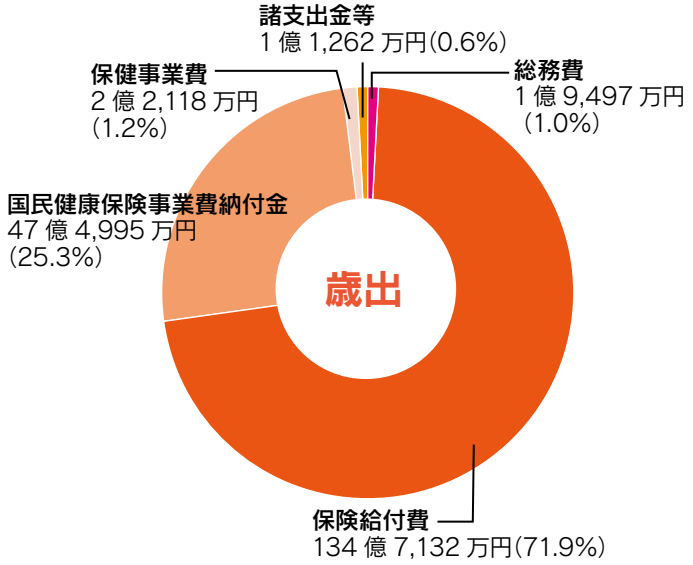
※健全化判断比率等については、市ホームページでも詳しく公表しています。



国民健康保険特別会計決算をお知らせします

令和2年度国民健康保険特別会計決算の内容についてお知らせします。　◆保険年金課　TEL 内線276





歳入総額 187億5,004万円

	項　目	令和2年度	構成比	対前年度増減率
歳入	国民健康保険税	37億3,177万円	19.9%	-0.1%
	国庫支出金	1,781万円	0.1%	1379.4%
	県支出金	136億7,799万円	72.9%	-1.9%
	繰入金	12億37万円	6.4%	-22.6%
	諸収入等	1億2,209万円	0.7%	38.3%
	歳入合計	187億5,004万円	100.0%	-2.9%

歳出総額 187億5,004万円

	項　目	令和2年度	構成比	対前年度増減率
歳出	総務費	1億9,497万円	1.0%	-2.4%
	保険給付費	134億7,132万円	71.9%	-2.1%
	国民健康保険事業費納付金	47億4,995万円	25.3%	-5.0%
	保健事業費	2億2,118万円	1.2%	-18.9%
	諸支出金等	1億1,262万円	0.6%	23.2%
	歳出合計	187億5,004万円	100.0%	-2.9%

～交通事故などに遭ったら届出を～

国民健康保険・後期高齢者医療制度からのお知らせ

交通事故など第三者(加害者)から傷害を受けた場合、その治療費は加害者が負担します。

しかし実際には、治療費が多額になることも考えられ、また加害者との示談が長引くこともありますので、一旦国民健康保険・後期高齢者医療制度を使って治療を受けられます。このように**交通事故など第三者(加害者)から受けた傷害の治療に国民健康保険・後期高齢者医療制度を使用する場合には、必ず届出をしてください。**国民健康保険・後期高齢者医療制度を使って治療を受けた場合、保険者が一時立替払をした額は、後から加害者に請求します。なお、加害者が自動車保険に加入している場合には、その保険会社に請求することもあります。

届出に必要なもの

①第三者行為による被害届等(窓口配布・ホームページ・郵送)
②ご加入の保険の被保険者証(国民健康保険被保険者証または後期高齢者医療被保険者証)
③印鑑(朱肉を使用するもの)



④マイナンバーを確認できるもの(個人番号カード等)
⑤本人確認ができるもの(免許証等)
⑥交通事故証明書(交通事故の場合)

国民健康保険・後期高齢者医療制度を使って治療を受けられない場合

①飲酒運転、無免許運転による事故等、自己の故意の犯罪行為による負傷の場合
②第三者(加害者)から治療費の全額を受け取っている場合
③労災保険の対象となる場合

示談の前にご連絡を

加害者と示談を結ぶ前に、必ずご連絡ください。

先に示談を結んでしまいますと、示談の内容によっては、国民健康保険・後期高齢者医療制度を使って治療を受けられなくなるなど、思わぬトラブルになる場合がありますので、ご注意ください。

また、後遺症などの治療も対象になりますので、示談を結ぶときは、ご注意ください。

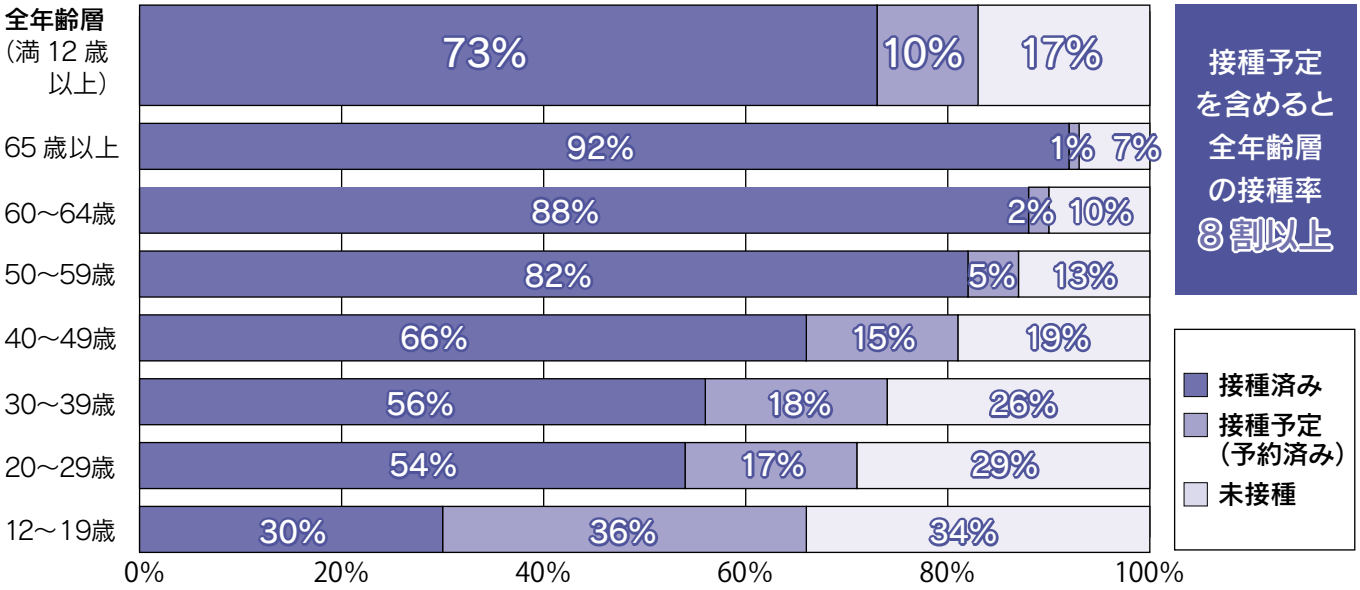
◆保険年金課　TEL 内線360(国民健康保険)
TEL 内線302(後期高齢者医療)
◆各行政センター　保険年金担当

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

新型コロナウイルスワクチン接種についてお知らせします

ワクチン接種率（11月末見込み）

10月11日時点の「接種済み者数」および「接種予定（予約）者数」を基に算出した、全年齢層（接種可能な満12歳以上）および年齢層別の接種率（見込み）をお知らせします。



接種予定を含めると全年齢層の接種率8割以上

予約がお済みでない方へ

満12歳以上で今後の接種を考えている方は、熊谷市ワクチン接種コールセンターまたは市ホームページでワクチン接種に関する情報をご確認ください。

※詳しくは、右記コードからご確認ください。

◆熊谷市ワクチン接種コールセンター
TEL 048-578-5097
受付時間　8:30～17:15
（日曜日、祝日を除く）
聴覚障害の方向け　FAX 048-522-3869

市ホームページ

ワクチン未接種の方への差別はやめましょう

新型コロナウイルスワクチンの接種を受けることは強制ではありません。感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について理解した上で、自らの意思で接種を受けていただくことになります。

体質や持病など様々な事情により、ワクチンを接種できない方もいます。接種していない方に対して、接種の強制や差別、不利益な取扱いを行うことのないよう、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



新型コロナウイルスワクチン接種後も感染拡大防止へご協力を！

感染力が強い変異株にも、基本的な感染予防策が有効です。「マスク着用」や「手洗い」、「3密（密接・密集・密閉）回避」などを徹底してください。

◆健康づくり課　TEL 048-528-0601



正しく使おうマスク！
会話時は必ず着用を！



こまめにしよう
手洗い・手指消毒！

第17回　熊谷市産業祭

◆農業振興課（妻沼庁舎）　TEL 048-588-9987

今年の熊谷市産業祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、密を回避するため会場を分散して開催します。

熊谷産農産物は、秋の収穫祭として、くまがや農協ふれあいセンター5店舗（箱田店・久保島店・江南店・妻沼店・大里店）で販売し、秋のグルメや加工品などの商工業製品は、参加の店舗を舞台に販売します。開催期間は、11月20日（土）から26日（金）の1週間です。

また、インターネットではウェブ産業祭を開催し、参加店舗のSNSを一同に集結して発信します。皆さんの「産業祭レポート」の投稿もお待ちしています。

※詳しくは、右記コードからご確認ください。

ウェブ産業祭ホームページ



11月9日～15日は「秋季全国火災予防運動」の実施期間です

「おうち時間　家族で点検　火の始末」(2021年度全国統一防火標語)



住宅防火 いのちを守る 4つの習慣・6つの対策

4つの習慣

①寝たばこは絶対にしない、させない。
②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
③こんろを使うときは火のそばを離れない。
④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

①火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防炎品を使用する。
④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

住宅用火災警報器の設置をお願いします

例年、住宅火災での「逃げ遅れ」により多くの命が亡くなっています。火災の早期発見のため、音や光で火災を知らせてくれる住宅用火災警報器を必ず設置しましょう。

また、住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、10年を目安に交換しましょう。

◆消防本部予防課　TEL 048-501-0118

都市計画マスタープランおよび立地適正化計画等に関する説明会

市では、まちづくりに関する計画(都市計画マスタープラン・立地適正化計画)の策定に取り組んでいます。各計画の素案がまとまりましたので説明会を開催します。

計画名	内容
都市計画マスタープラン	将来を見据えた目指すべきまちづくりの方向性を示す方針
立地適正化計画	人口減少や高齢化に対応した暮らしやすいまちを実現するための計画

申込み　11月19日(金)までに電話で下記へ。(先着順、要予約)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となる場合があります。詳しくは、市ホームページでお知らせします。

◆都市計画課(大里庁舎)　TEL 0493-39-4807

地域	とき	ところ	定員
北部	11/23(火・祝)10:00～	妻沼中央公民館 大会議室	40人
中央	28(日)10:00～	商工会館大ホール	30人
東部	28(日)14:00～	商工会館大ホール	30人
西部	12/4(土)10:00～	別府公民館ホール	25人
南部	4(土)14:00～	江南公民館会議室A・B	45人
全域	5(日)14:00～	大里コミュニティセンター東棟ホール	50人

11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です

ひとりで悩まず、下表の相談機関へご相談ください。　◆男女共同参画室　TEL 048-599-0011

相談機関名	受付日	相談時間等	電話番号
熊谷市配偶者暴力相談支援センター「ハートピア」相談室	月～金曜日、第1・第3土曜日	9:00～17:15(祝日・年末年始を除く)	048-599-0015
埼玉県配偶者暴力相談支援センター(埼玉県婦人相談センター)	月～土曜日	9:30～20:30(年末年始を除く)	048-863-6060
	日曜日、祝日	9:30～17:00(年末年始を除く)	
埼玉県配偶者暴力相談支援センター(埼玉県男女共同参画推進センター With You さいたま)	月～土曜日	10:00～20:30(祝日・第3木曜日・年末年始・臨時休館日を除く)	048-600-3800
埼玉県警察本部犯罪被害者支援室	月～金曜日	8:30～17:15(祝日・年末年始を除く)	0120-381858
熊谷警察署生活安全課	月～金曜日	8:30～17:15(祝日・年末年始を除く)	048-526-0110

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

STOP！児童虐待　～11月は「児童虐待防止推進月間」です～

「189（いちはやく）　『だれか』じゃなくて『あなた』から」

◆こども課　TEL 内線255

児童虐待の種類は次の4つに分類されます

身体的虐待…なぐる、蹴る、落とす、激しく揺する、戸外に締め出すなど

性的虐待…性的行為の強要、性器や性交を見せる、裸にして写真やビデオを撮るなど

心理的虐待…暴言、脅し、無視、子どもの目の前でのドメスティック・バイオレンス（DV）など

ネグレクト（養育の拒否・怠慢）…食事を与えない、医者へ連れて行かない、学校へ行かせない、乳幼児を家や車に置き去りにするなど

子育て中の皆さんへ

子育てには不安がつきものです。子育ての悩みを一人で抱え込まないようにしましょう。

身近に話し相手がいない場合は、下記の家庭児童相談室でも話を聞くことができます

地域の皆さんへ

挨拶や声掛けなどにより子育て中の家庭が孤立しないように見守ってください。

「もしかしたら虐待かな？」と感じたら、迷わず下記までお知らせください。（秘密は守ります）



虐待によって子どもの命が奪われる痛ましい事件が後を絶ちません。子どもを虐待から守るには、早期発見、早期対応が重要です。「児童虐待かも？」と思ったら迷わず下記へ通報（連絡）してください。

◆子どもあんしんダイヤル　TEL 048-527-2700（家庭児童相談室直通〈こども課内〉）

◆児童相談所虐待対応ダイヤル　TEL 189（いちはやく）（24時間受付）

11月は「いじめ撲滅強調月間」です

埼玉県は、11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめの根絶に集中的に取り組んでいます。いじめに遭ったり、気が付いたりしたら、一人で悩まずに相談しましょう。

※相談先等について、詳しくは右記コードからご確認ください。

◆県 青少年課　TEL 048-830-2907

県ホームページ

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です

未来を担う子どもたちが健やかに育ち、豊かな人間に成長していくことは、私たちみんなの願いです。

青少年が健やかに育つためには、青少年自身の努力とともに、家庭・地域・社会の連携、協力が大切です。

青少年は自分自身のために、家庭や地域は子どもたちみんなの健やかな成長のために、それぞれができることを考え、実行していきましょう。

◆こども課　TEL 内線255

11月は「計量強調月間」です

計量制度は、私たちの日常生活を支える大変重要な制度です。

料金の徴収など取引または証明に使用されている計量器については、検定等に合格したことを証明する検定証印（または基準適合証印）が付され、かつ、検定証印等の有効期限内のものを使用しなければなりません。

例えば、商店や病院などで「取引」「証明」に使用されているはかりや電気、ガス、水道、ガソリン、タクシーなどのメーターは、定期的に検査（交換）が必要です。



◆商工業振興課　TEL 内線499

有効期限の例

特定計量器の名称	有効期限
指示はかり、電気式はかり	2年
電力量計	5～10年
水道メーター	8年
温水メーター	8年
ガスメーター	7～10年

※貸しビルやアパート、マンション等において一括して電力、水道等の供給事業者へ支払った料金を各室（各テナント）の使用料に応じて配分するため、施設管理者等が設置・管理するメーター（子メーター）も、「取引」「証明」に該当しますので、定期的な交換が必要です。

令和４年度　市立児童クラブの入室受付

令和４年４月から入室を希望する小学１～６年生までの申込受付を下記のとおり実施します。

申込期間　11月15日(月)～30日(火)(日曜日を除く)

申込方法　児童クラブ入室申込書、勤務証明書などの必要な書類をそろえ、入室を希望する児童クラブへ児童の保護者が申請。(受付時に、聞き取りを行います)

※申請書類は、各児童クラブ、保育課(本庁舎４階)で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。

※入室審査は、申請書類を基に決定します。審査結果は、令和４年２月上旬に通知します。(受付順ではありません)

※申請状況等により、お申し込みいただいても入室できない場合がありますので、ご了承ください。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、令和４年度においても登室自粛のご協力をお願いすることがあります。

◆保育課　TEL 内線 296

市立放課後児童クラブ一覧表

児童クラブ名	定員(人)	所在地	電話番号	受付時間
荒川児童クラブ	40	荒川児童館内(河原町2-173)	048-522-0802	平日の９時～15時 土曜日の９時～18時
石原児童クラブ	40	石原児童館内(本石1-10)	048-524-0601	
東児童クラブ	40	東児童館内(銀座4-9-6)	048-525-1928	
西児童クラブ	40	西児童館内(新堀新田576-1)	048-532-1841	
雀宮児童クラブ	40	雀宮児童館内(上之1305-1)	048-521-2673	
大幡児童クラブ	40	大幡児童館内(代597-4)	048-525-7710	
箱田児童クラブ	40	箱田高齢者・児童ふれあいセンター内(中央1-149)	048-521-8441	
妻沼南児童クラブ	40	妻沼児童館内(弥藤吾692-1)	048-589-1621	
第２東児童クラブ	40	熊谷東小学校内(末広3-4-1)	048-526-6325	平日の12時30分～15時 土曜日の９時～15時
第３東児童クラブ	30	熊谷東小学校内(末広3-4-1)	048-577-4330	
第４東児童クラブ	40	熊谷東小学校内(末広3-4-1)	048-525-0185	
第２箱田児童クラブ	70	熊谷西小学校内(中央1-1)	048-526-2541	
第３箱田児童クラブ	30	熊谷西小学校内(中央1-1)	048-525-1278	
第４箱田児童クラブ	35	熊谷西小学校内(中央1-1)	048-501-7356	
第２石原児童クラブ	40	石原小学校内(石原3-1-1)	048-522-6428	
第３石原児童クラブ	35	石原小学校内(石原3-1-1)	048-521-3701	
第４石原児童クラブ	40	石原小学校内(石原3-1-1)	048-598-3554	
第５石原児童クラブ	40	石原小学校内(石原3-1-1)	048-527-1166	
成田児童クラブ	70	成田小学校内(上之2810)	048-521-0401	
第２大幡児童クラブ	70	大幡小学校内(代681)	048-525-2219	
第３大幡児童クラブ	30	大幡小学校内(代681)	048-526-7744	
第４大幡児童クラブ	35	大幡小学校内(代681)	048-577-3355	
佐谷田児童クラブ	70	佐谷田小学校内(佐谷田1030)	048-524-5361	
第2佐谷田児童クラブ	40	佐谷田小学校内(佐谷田1030-9)	R4年4月開室予定	
大麻生児童クラブ	40	大麻生小学校内(大麻生51)	048-531-3611	
第２大麻生児童クラブ	40	大麻生小学校内(大麻生48-5)	048-533-0300	

児童クラブ名	定員(人)	所在地	電話番号	受付時間
玉井児童クラブ	60	玉井小学校内(高柳116-1)	048-533-2875	平日の12時30分～15時 土曜日の９時～15時
第２玉井児童クラブ	35	玉井小学校内(高柳116-1)	048-531-2601	
第３玉井児童クラブ	40	玉井小学校内(高柳116-1)	048-531-0506	
久下児童クラブ	30	久下小学校内(久下808)	048-577-6050	
南児童クラブ	60	熊谷南小学校内(榎町343)	048-521-1120	
中条児童クラブ	30	中条小学校内(上中条892-1)	048-524-3361	
吉岡児童クラブ	30	吉岡小学校外北西側(万吉2104)	048-501-6333	
別府児童クラブ	40	別府小学校内(西別府29-1)	048-531-3615	
第２別府児童クラブ	40	別府小学校内(西別府29-1)	048-578-8289	
第３別府児童クラブ	35	別府小学校内(西別府29-1)	048-579-5572	
三尻児童クラブ	65	三尻小学校内(三ヶ尻2862-1)	048-579-5858	
奈良児童クラブ	30	奈良小学校内(下奈良561-3)	048-525-6110	
籠原児童クラブ	75	籠原小学校内(新堀1143)	048-531-2412	
第２籠原児童クラブ	40	籠原小学校内(新堀1165-1)	048-532-8384	
第３籠原児童クラブ	40	籠原小学校内(新堀1165-1)	048-533-8250	
新堀児童クラブ	40	新堀小学校内(新堀182)	048-533-4562	
第２新堀児童クラブ	40	新堀小学校内(新堀182)	048-594-7811	
大里さくら児童クラブ	60	吉見小学校内(箕輪7)	0493-39-5570	
大里第２さくら児童クラブ	35	市田小学校内(小泉243-1)	048-536-1591	
長井児童クラブ	70	長井小学校内(上根358)	048-588-7974	
秦児童クラブ	30	秦小学校内(葛和田831)	048-589-3521	
妻沼児童クラブ	70	妻沼小学校内(妻沼1492-1)	048-589-3310	
太田児童クラブ	35	太田小学校内(八木田5)	048-589-0737	
江南南児童クラブ	70	江南南小学校外　東側(須賀広599-1)	048-536-0155	
第２江南南児童クラブ	30	江南南小学校内(小江川1881)	048-577-5565	
江南北児童クラブ	40	江南北小学校外　南東側(成沢62-1)	048-536-0510	

※受付時間外に申込みを希望する場合は、各クラブにご相談ください。

※小学校区に複数の児童クラブがある場合(熊谷東小、熊谷西小、石原小、成田小、大幡小、佐谷田小、大麻生小、玉井小、熊谷南小、別府小、籠原小、新堀小、江南南小)、人数調整等により希望の児童クラブに入室できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

令和４年４月の保育施設の申請受付

令和４年４月の入所(園)を希望する方の申請受付を行っています。

対象施設　保育所(園)・認定こども園(保育利用)・地域型保育施設

申請締切り　11月５日(金)

申請方法　保育課(本庁舎４階)へ郵送または窓口等での預かり

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、原則郵送での受付となります。

※申請資格や申請書類の入手方法等、詳しくは右記コードからご確認ください。

市ホームページ

◆保育課　TEL 内線 431、433、570

11月は「糖尿病予防月間」です。健康な生活を送るために糖尿病の早期発見・早期治療が重要です。◆熊谷保健センター TEL 048-526-5737